

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

(令和7年6月13日発行)

1. 定点把握対象疾患の発生動向 ※栗原管内を含む大崎管内

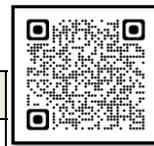
上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。*は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

疾病	疫学週			
	20週 5月12日 ~ 5月18日	21週 5月19日 ~ 5月25日	22週 5月26日 ~ 6月1日	23週 6月2日 ~ 6月8日
急性呼吸器感染症(ARI)	668 133.60	724 144.80	731 146.20	658 131.60
インフルエンザ*	1 0.20	1 0.20		1 0.20
新型コロナウイルス感染症*	4 0.80	5 1.00	1 0.20	
RSウイルス感染症*			1 0.33	
咽頭結膜熱*		1 0.33	4 1.33	9 3.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎*	16 5.33	11 3.67	10 3.33	12 4.00
感染性胃腸炎	17 5.67	9 3.00	7 2.33	10 3.33
水痘	1 0.33			2 0.67
手足口病				
伝染性紅斑	15 5.00	13 4.33	9 3.00	20 6.67
突発性発しん		1 0.33	3 1.00	1 0.33
ヘルパンギーナ*				
流行性耳下腺炎	2 0.67			1 0.33
急性出血性結膜炎		1 1.00		
流行性角結膜炎	3 3.00			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	1 1.00			
マイコプラズマ肺炎	1 1.00			2 2.00
無菌性髄膜炎			1 1.00	
マイコプラズマ肺炎(小児科)	1			2
川崎病	1		2	1
不明発疹症			1	

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

2. 集団発生状況 ※栗原管内の過去2週間における保健所対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	—	—
備考			



↑
感染症情報は
こちら



↑
感染症予防啓発物品
の貸出しはこちら



↑
性感染症検査の
申込みはこちら

3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

【全数報告疾病】※栗原管内

- 5類:百日咳 男2名

【定点把握対象疾患の発生動向】

※栗原管内を含む大崎管内

- 伝染性紅斑は定点あたりの報告数が高い水準で継続しており、警戒が必要です。

【集団発生状況】※栗原管内

- 新たな集団発生はありません。

【お知らせ】

- 県全体で発生している百日咳は、全数報告が始まった2018年第1週以降過去最多の報告数となっています。中学生以下の患者が多いですが、大人も感染することがあるため注意が必要です。
- 症状が出た場合は咳エチケットなどの徹底をし、咳が長引く場合は、医療機関へ御相談ください。
- また、県内において今年度初発となるタニ媒介感染症である「つつが虫病」の発生がありました。屋外作業時には服装に注意してください。

【感染症コラム~感染性胃腸炎(ノロウイルス)~】

- ノロウイルスによる感染性胃腸炎は一年をとおして発生しており、特に冬季に流行します。1~2日の潜伏期を経て発症し、嘔吐、下痢が主症状です。健康な方は軽症で回復しますが、子どもや高齢者は重症化することもあります。
- 感染経路は経口・飛沫感染で、便や吐物及びこれらに汚染された物品類、食中毒としての食品類(汚染された二枚貝の生食、加熱不十分な調理をした食物の摂取)から感染します。
- 二枚貝は体内にノロウイルスを蓄積する性質をもっています。「生食用」以外の食材を食べる場合は、しっかりと内部まで火が通るように加熱することが重要です。
- 次亜塩素酸ナトリウム(用途別に適切な濃度で使用)等の塩素系の消毒剤や家庭用漂白剤でなければ効果的に消毒できません。または85℃以上で1分以上の加熱処理が望ましいです。
- ノロウイルスは乾燥すると簡単に空中に漂い、これが口に入って感染することがあるため、嘔吐物や便が乾燥しない内に処理することや十分な換気、手洗いを心掛けましょう。

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594